



- 来年度の活動に向けて -

2月24日(金)に、第4回の学校運営協議会を行いました。当日は、委員の皆様、『ありがとう集会』の参観も行っていただきました。学年を分けての集合でしたが、数年ぶりに、6年生へ直接、感謝の気持ちを伝えることができ、

6年生はもちろん、1~5年生の思いも、ひとしおだったと思います。頑張っている子どもたちの姿を見ていただくことができてよかったです。



さて、今回の協議会では、主に2月に実施した「学校生活アンケート・よりよい教育環境づくりアンケート(児童・保護者)」の結果について、また「学校評価」について協議をさせていただきました。

協議する中で、子どもたちの家庭や地域での過ごし方についていろいろな話題が挙がりました。アンケートの結果からは、子どもたちの頑張りやよさ、保護者の皆様の教育活動への協力を感じていただくことができたと思います。一方、気になることとして挙がったのは、「スマートフォンやゲームに触れている時間の長さや家庭での約束事」のこと、また、「地域でのあいさつ」のことでした。スマートフォンやゲームについては、最初の約束をきちんと行うことが肝心なのではないか、健康被害や生活習慣の乱れにつながるような使い方になれば、やはりそこは大人の責任であるのではないかと、というご意見もありました。挨拶については、「家庭で」「地域で」「学校で」、どの場面でも同じように、自分から進んでできるようになるといいですね、という話になりました。学校内では進んで挨拶をする子どもたちも多いのですが、地域ではまだまだできていないようです。ご家庭内ではいかがでしょうか。挨拶は『習慣』です。玄関の靴やトイレのスリッパなどの『履き物をそろえる』という行為も、幼い頃に習慣として身に付いていたら、成長しても『当たり前のこと』として自然とできる、というお話もあり、挨拶も同じなのではないかと思いました。「家庭でも」「地域でも」「学校でも」、自然に挨拶の声が響くように、ご家庭での子どもたちへの言葉掛けをお願いいたします。まずは、朝の元気な挨拶から😊!

- 「かるた大会」楽しかったよ! -

コミュニティスクールの活動の一環として、3年生が、地域の方々と楽しく学ぶ時間をいただきました。3年生は、社会科や総合的な学習の時間に、地域学習や昔のくらしの学習に取り組んでいます。

まずは、地域のこと・昔(…とはいえ『昭和』です!)の遊びや生活のことについて、地域の方に来ていただき、詳しく話を聞かせていただきました。子どもたちは、たくさんのメモを取りながら興味深く話を聞き、質問もたくさん行っていました。



その学びを受けて、子どもたちはオリジナルの「かるた」を作りました。手作りのかるたで、地域のみなさんと、かるた大会です!(3月2日;まちづくり推進センターで実施)まちづくり推進センターでは、たくさんの方が、子どもたちを温かく迎えてくださいました。円になって座り、各班に一人ずつ地域の方に入らせていただくと、どの班からも楽しそうな声が聞こえ、場は一気に賑やかになりました。子どもたちの作ったかるたを見て、「上手に作ったねえ!」と褒めていただいたり、一緒にかるた取りを楽しんでくださったり、みなさんの温かいまなざしに、子どもたちは笑顔いっぱいになっていました。

こうした、家族以外の身近な地域の方と交流を楽しむ機会が、ここ数年なかなか思うようにいかない日々でしたが、久しぶりの和



やかな光景に、見ている側もほっこりとした気持ちにさせてもらいました😊。そして同時に「やっぱり、こういう時間は、子どもにも大人にも大事だなあ…」と感じた次第です。



お忙しい中、このような場をつくっていただいたことに、本当に感謝しております。また是非いろいろな活動ができたら有り難いです。